

Book Review

監：広瀬宏之（横須賀市療育相談センター所長）

発達障害グレーゾーンの子の育て方がわかる本



講談社

100 頁（B20 取）

2023 年 11 月 2 日発行

定価 1,650 円

ISBN 978-4-06-533442-3

かつて上司から「物事を極めるとは、物事を簡潔かつ平易に表現できることである」と指導されたことがある。発達障害に関する書籍は近年数多く出版されているが、その多くは総論的な記述になりがちである。指導のなかで難渋しがちな生活・子育てのヒントを、これだけ簡潔にかつ具体的にまとめられた書籍は本書以外にはないといっても過言ではない。さらに本書の特徴は、対象を「診断された発達障害」の子ではなく、発達に“でこぼこ”があり、そのために日常生活で困りごとがある状態の「発達障害グレーゾーン」の子とした点である。早期診断の重要性を述べつつも、生活の「困りごと」に注目し、患児・その家族視点で解説する。声かけ、ほめ方、環境づくり、就学準備、学習支援などの発達障害グレーゾーンの子育ての極意を、見開きごとに多くのイラストとともに解説している点も非常にユニークである。経験豊かな筆者による日頃の指導情景が、頁をめくるとに読者の目の前に飛び出してくるであろう。

本書は、発達障害グレーゾーンの子をもつ家族の育児書であるとともに、外来で相談を受ける医師への指南書でもある。また、発達障害グレーゾーンの子の育児のみならず、すべての子の育て方へのヒントも示すものである。日頃の外来指導にかかわる医師のほか、すべての小児科医にとっても名著であることは間違いない。

私の書斎にある名著の本棚に、また新たに一冊が加えられることになった。

（国立成育医療研究センター総合診療科 島袋林秀）